

環境データ Environment Data

1.資源循環

2.気候変動への対応

3.生物多様性保全

報告対象期間

2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)
※前後の期間の活動も一部含みます。

報告対象範囲

当社と連結子会社を原則していますが、対象範囲が異なる場合は
個々に記載をしています

資源循環

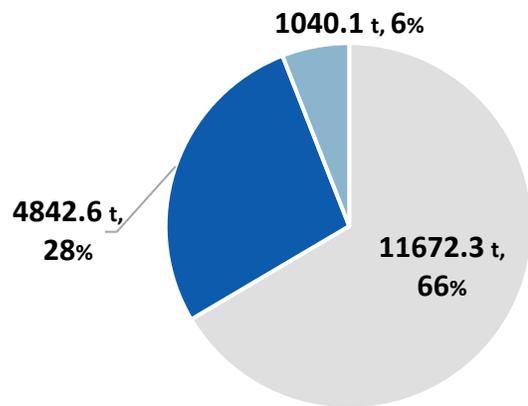
資源循環における各指標

	単位	2021年度	2022年度	2023年度
◎旭化成ホームズ 新築産廃再資源化率	%	100	100	100
新築施工廃棄物排出量	t	17,555	17,200	15,835
RPF(固形燃料)製造量 ※1	t	1040.1	940.4	840.6

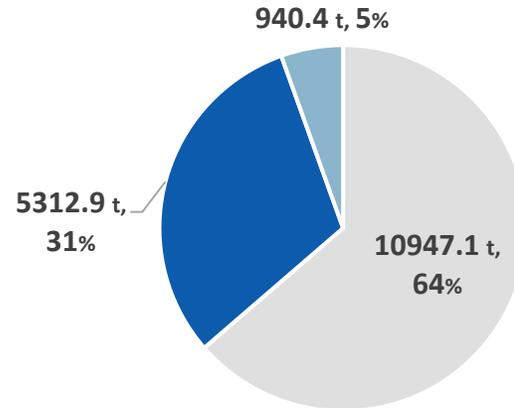
※1：当社の資源循環センターにて、廃棄物を原料に製造した量

◎：KPI

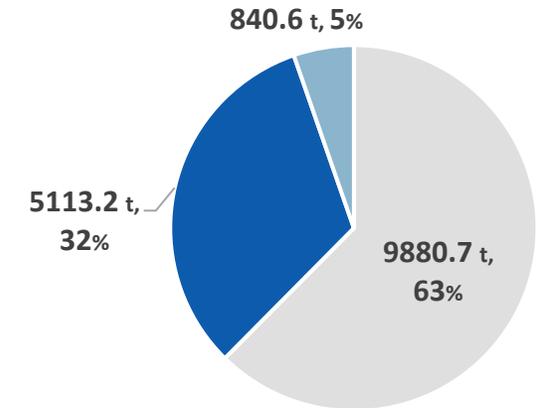
新築産廃再資源化率 推移



■ マテリアルリサイクル ■ サーマルリサイクル ■ RPF
2021年度



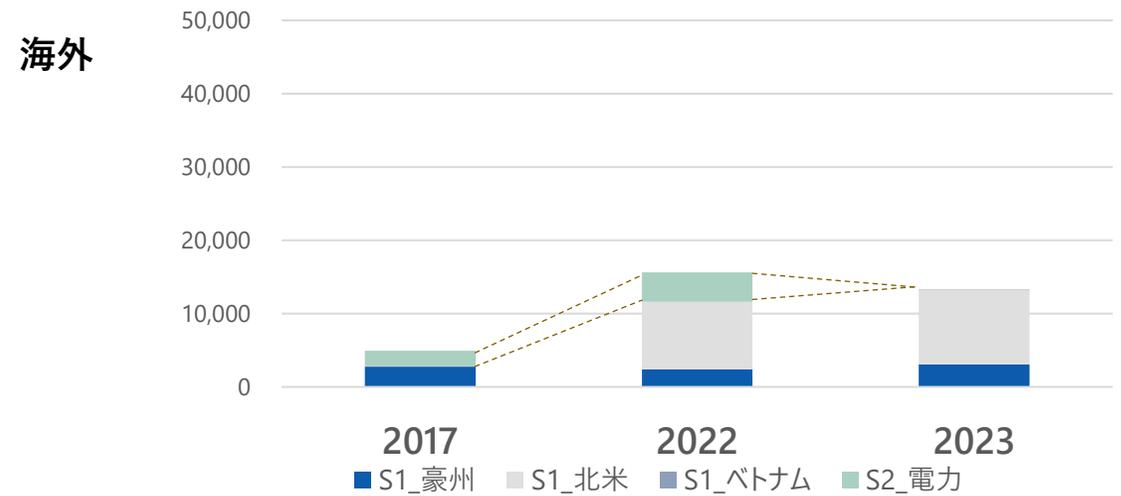
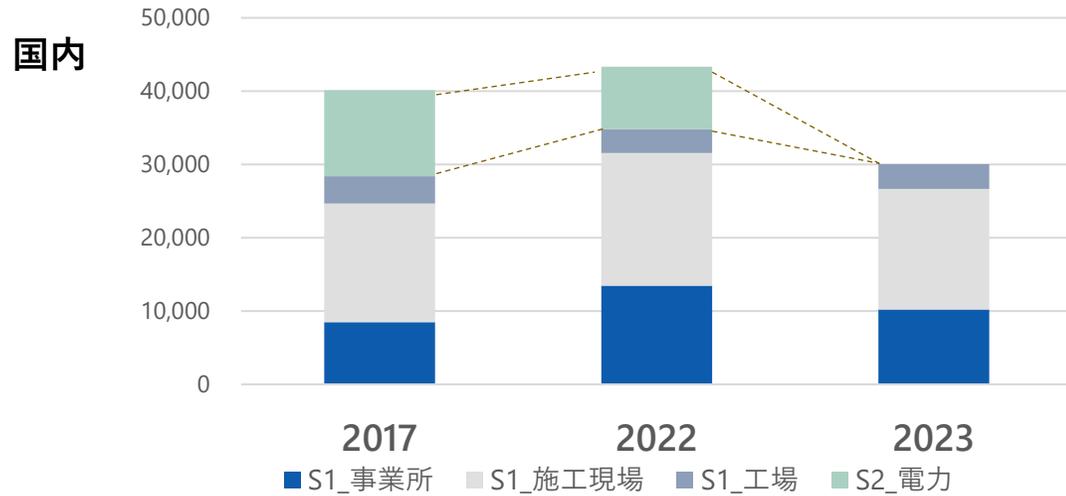
■ マテリアルリサイクル ■ サーマルリサイクル ■ RPF
2022年度



■ マテリアルリサイクル ■ サーマルリサイクル ■ RPF
2023年度

気候変動への取組

SCOPE1・2 排出量の推移 (t-CO2) ※1



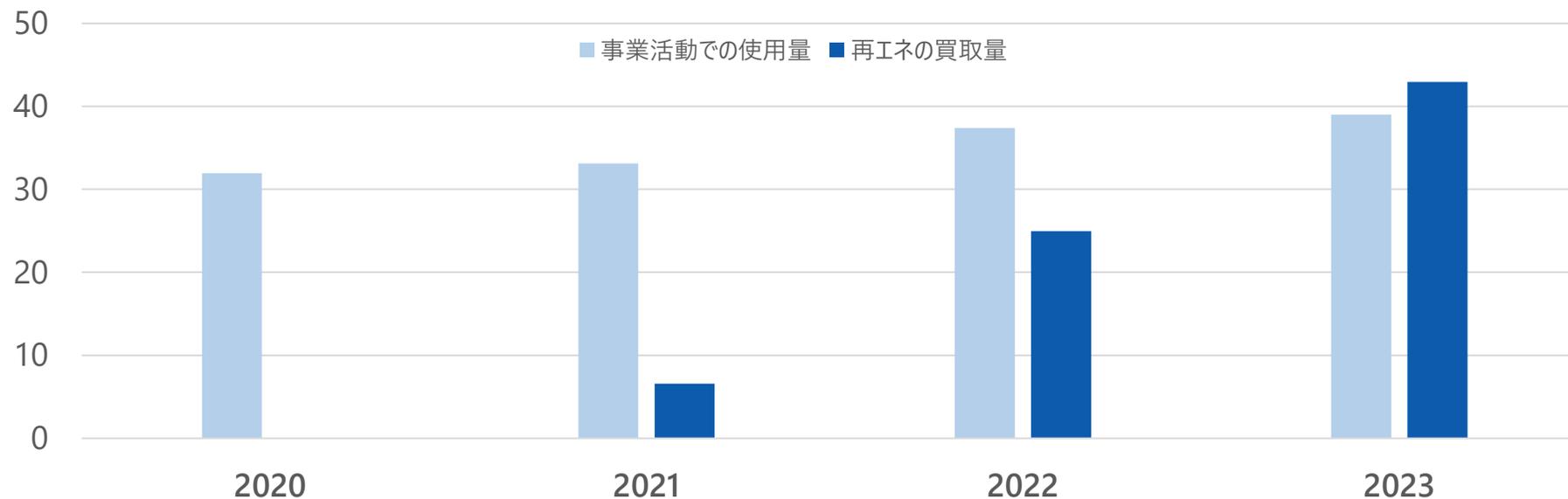
分類		内容	単位	2023年度排出量	対象
SCOPE1	国内	主に使用した燃料に伴うCO2排出量 ※1	t-CO2	30,042	旭化成ホームズ(株) 国内事業、旭化成不動産レジデンス(株)、旭化成リフォーム(株)、旭化成ホームズコンストラクション(株)、旭化成住工(株)、旭化成ホームズフィナンシャル(株)、旭化成ライフライン(株)、旭化成設計(株)、旭化成ホームズ 少額短期保険(株)、(株)コネブラ、中央ビルド工業(株)
	海外			13,309	旭化成ホームズ(株) 北米事業、豪州事業 Asahikasei Jyuko Vietnam Corp.
SCOPE2	国内	購入した電力に伴うCO2排出量 ※2		0 ※2	旭化成ホームズ(株) 国内事業、旭化成不動産レジデンス(株)、旭化成リフォーム(株)、旭化成ホームズコンストラクション(株)、旭化成住工(株)、旭化成ホームズフィナンシャル(株)、旭化成ライフライン(株)、旭化成設計(株)、旭化成ホームズ 少額短期保険(株)、(株)コネブラ、中央ビルド工業(株)
	海外			0 ※2	旭化成ホームズ(株) 北米事業、豪州事業 Asahikasei Jyuko Vietnam Corp.

※1 GHG排出量のうち、エネルギー起源の二酸化炭素排出量のみを対象に算出・記載

※2 再生可能エネルギー由来の電力の算入及び、非化石証書でのオフセット後の数量

気候変動への取組

使用電力量・再エネ電力の買取量の推移 (GWh)



内容	単位	2020	2021	2022	2023
事業活動での使用電力量 ※1	GWh	31.9	33.1	37.4	39.0
再エネの買取量 ※2	GWh	0	6.4	24.9	43.0

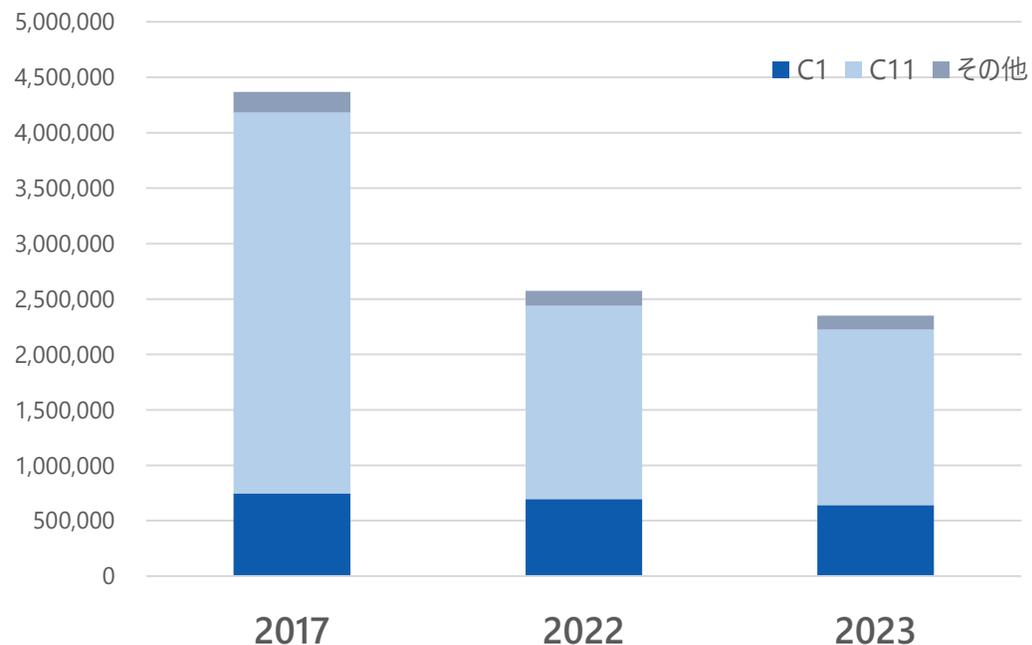
※1：国内および海外で使用した電力量の総量

※2：当社の電力事業「ヘーベル電気」にて買い取ったHEBEL HAUSに設置された太陽光発電システム由来の電力量

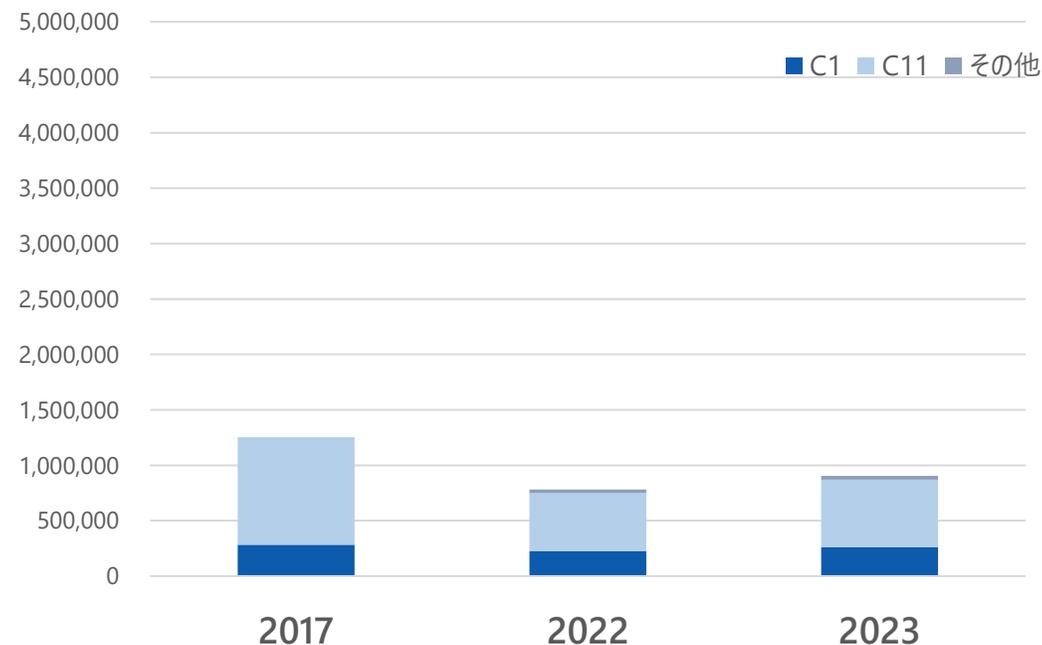
気候変動への取組

SCOPE3 排出量の推移 (t-CO2)

国内



海外



分類		内容	単位	2023年度排出量
SCOPE3	国内	SCOPE1、SCOPE2以外の間接排出 (当社の活動に関連する他社の排出) ※SCOPE 3 の各カテゴリにおける排出量は次頁に記載	t-CO2	2,349,007
	海外			905,332
	合計			3,254,339

気候変動への取組

SCOPE3 排出量内訳と算定対象 ※1

カテゴリ	内容	概要	活動量	原単位	単位	2023年度排出量	対象
C1	国内	購入した原材料・サービス	・戸建・賃貸住宅の建設に要した 資材の製造	<国内>主要建設資材の購入金額	①	642,457	旭化成ホームズ(株) ※2
	海外			<豪州>資材投入量	②	262,029	旭化成ホームズ(株) 豪州事業
C2	国内	資本財 ※3	・取得した資本財の採取、製造	設備投資金額	①	26,298	旭化成ホームズ(株)
C3	国内	スコープ1、2 に含まれない 燃料・エネルギー関連の活動	・取得したSCOPE1・2にエネルギーに 含まれないエネルギー	取得した燃料・エネルギー消費量	①	3,630	旭化成ホームズ(株)、旭化成住工(株) 旭化成不動産レジデンス(株)
	海外				②	155	旭化成ホームズ(株) 北米事業、豪州事業
C4	国内	上流の輸送・配送	・建設資材の調達・移動及び 廃棄物の輸送	荷主分の輸送に関わる燃料の発熱量	①	32,730	旭化成ホームズ(株) ※2
C5	国内	事業から発生する廃棄物	・生産拠点で発生した産業廃棄物の 廃棄・処理	<国内>廃棄物量(工場等の生産拠点)	①	24,225	旭化成ホームズ(株)、旭化成住工(株)
	海外			<豪州>建築における廃棄物量	③	26,445	旭化成ホームズ(株) 豪州事業
C6	国内	出張	・従業員による事業に関する移動・宿泊	従業員の出張に関わる金額	①	1,611	旭化成ホームズ(株)
C7	国内	従業員の通勤	・従業員による自宅と就業地点間の移動	従業員の通勤に関わる金額、物量 (燃料)	①	1,884	旭化成ホームズ(株)
	海外					7,940	旭化成ホームズ(株) 北米事業、豪州事業
C11	国内	販売した製品の使用	・供給した住宅における使用時の エネルギー消費	<国内> HEBELHAUS：使用想定年数は60年。 住宅性能にあわせた各エネルギー使用量 (③) ×各供給戸数 ATLAS：推計値を算入	①	1,582,881	旭化成ホームズ(株) ※2 旭化成不動産レジデンス(株)
	海外			<豪州> 使用想定年数は50年。各モデルプラン毎の消費エネルギー量×各棟数	②	608,563	旭化成ホームズ(株) 豪州事業
C12	国内	販売した製品の廃棄後の処理	・国内におけるHEBELHAUSの解体	HEBEL HAUSの解体棟数 (推計)	⑤	33,740	旭化成ホームズ(株) ※2

※1 GHG排出量のうち、エネルギー期限の二酸化炭素排出量のみを対象に算出・記載

C8,C9,C10,C13,C14,C15は対象外

※2 国内事業におけるHEBEL HAUSに関する活動を対象

※3 リース車両である社用車などから排出されるCO2 SCOPE1に計上

①： [サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出量等の算定のための排出原単位データベースver3.4\(環境省\)](#)

②： [AusLCI](#)が公開する値もしくは気候変動・エネルギー・環境・水資源省 (DCCEE) の公開する値を採用

③： [住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム](#)

④： 1棟あたりに必要な消費エネルギー (自社計算)

気候変動への取組

SCOPE3 削減への取組

内容	単位	2021	2022	2023
◎ZEH率 ※1	%	67	81	88
◎ZEH-M率 ※2	%	44	62	75
◎サプライヤーエンゲージメント ※3	%	-	-	48.2

◎ : KPI

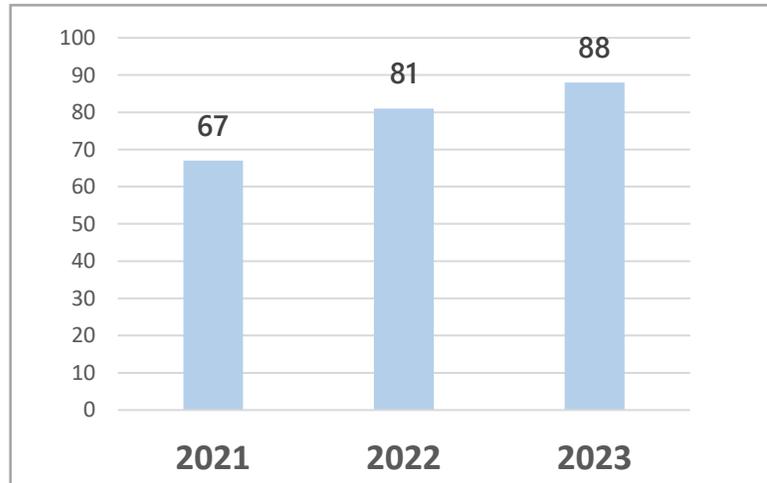
※1 一般社団法人 [環境共創イニシアチブ \(SII\) における公開情報](#)

※2 集合住宅の供給棟数のうち、ZEH-M基準を満たした棟数の割合

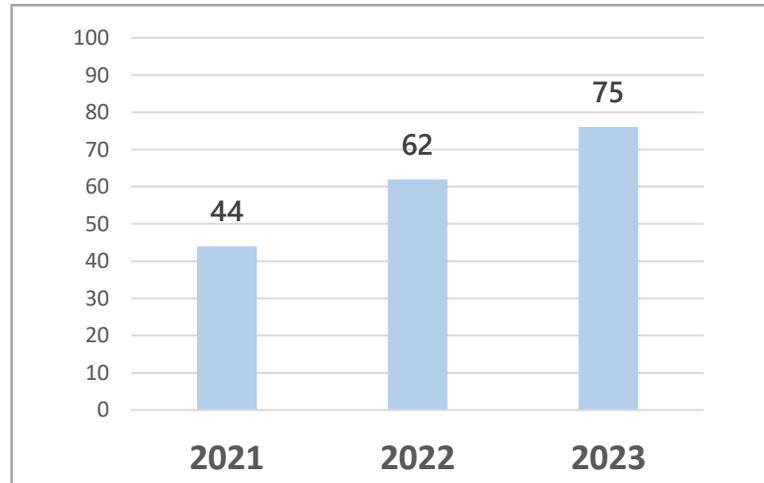
※3 当社主要サプライヤーのうち、SBT相当(※4)の目標設定を行い、公表しているサプライヤーの率

※4 パリ協定が求める水準と整合した、5年～15年先を目標年として企業が設定する温室効果ガス排出削減目標

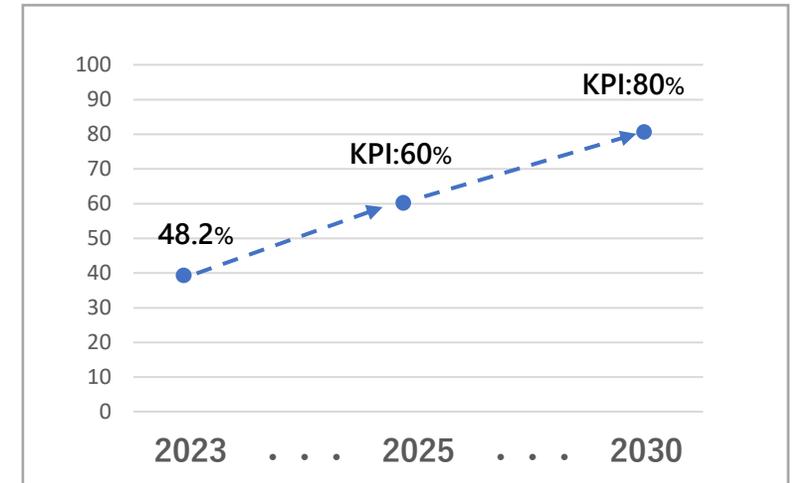
ZEH率 (%)



ZEH-M率 (%)

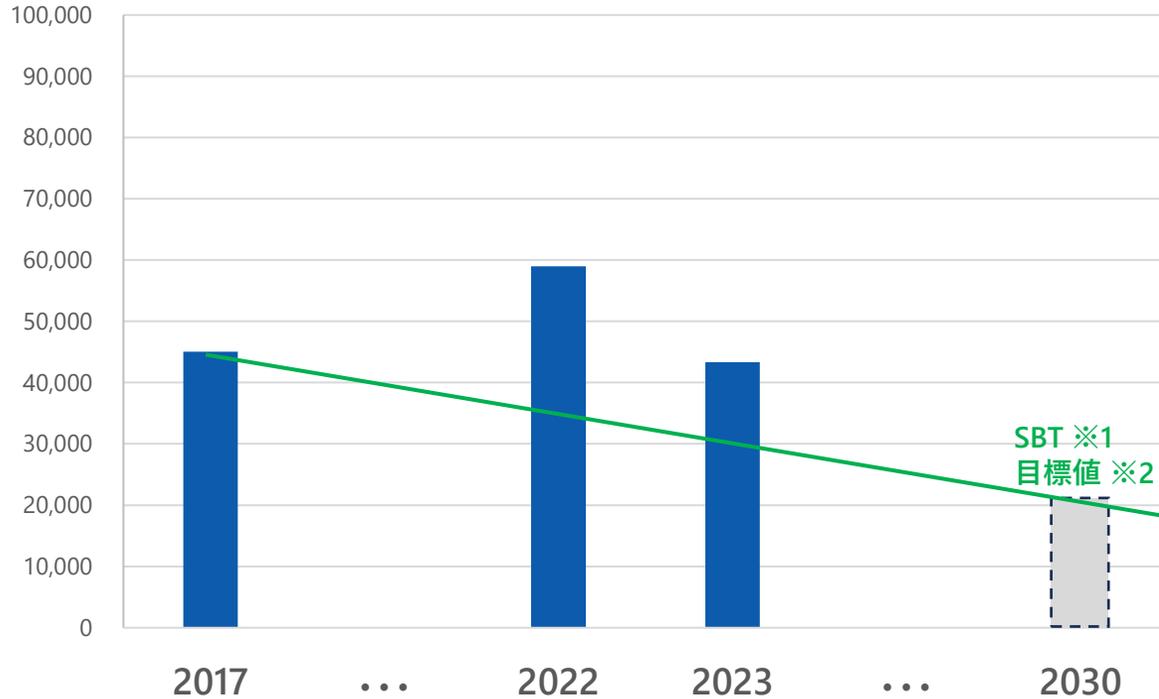


サプライヤーエンゲージメント (%)

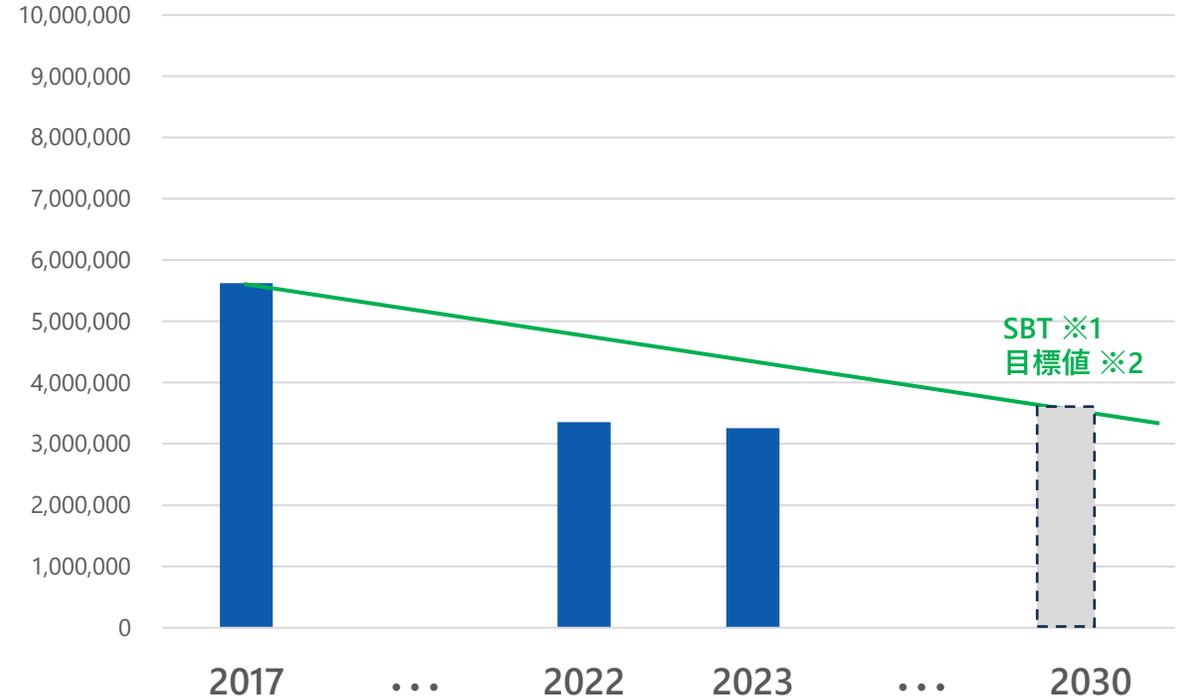


気候変動への取組

SCOPE1+2 排出量 (t-CO2)



SCOPE3 排出量 (t-CO2)



※1 SBT (Science Based Targets) : パリ協定 (世界の気温上昇を産業革命前より2°Cを十分に下回る水準 (Well Below 2°C : WB2°C) に抑え、1.5°Cに抑えることを目指すもの) が求める水準と整合した、5年~15年先を目標年として企業が設定する、温室効果ガス排出削減目標

※2 当社が2022年に取得したSBT【1.5°C目標】の認定
 ・SCOPE 1 + 2 : 2017年度比55%のGHGを削減
 ・SCOPE 3 : 2017年度比35%のGHGを削減

生物多様性への取組

まちもりの推進・木材調達

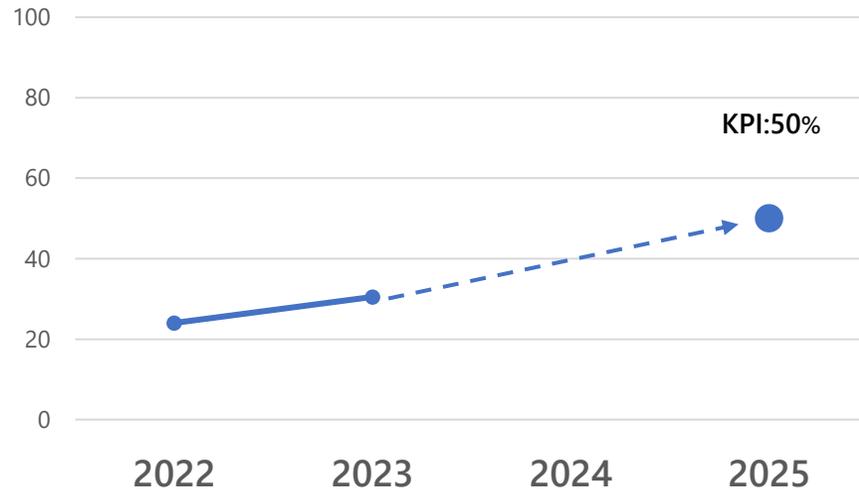
	単位	2021年度	2022年度	2023年度	対象
◎まちもりの採用率 ※1	%	-	24.0	30.5	旭化成ホームズ(株) 国内事業 HEBEL HAUSを対象
木材調達量 ※2	m3	54,967	51,879	46,522	
国産木材の使用率 ※3	%	37.5	36.7	44.6	

※1：外構請負物件の内、「まちもり」の定義に合致した率 「まちもり」の定義：「中・高木」「低木」「地被」のうち、3以上の階層構造を有した植栽の採用

※2：内装仕上げ、内外装下地への木材使用量

※3：木材調達量のうち、国産材の割合

まちもり採用率 (%)



木材調達量(m3)・国産材の使用率 (%)

